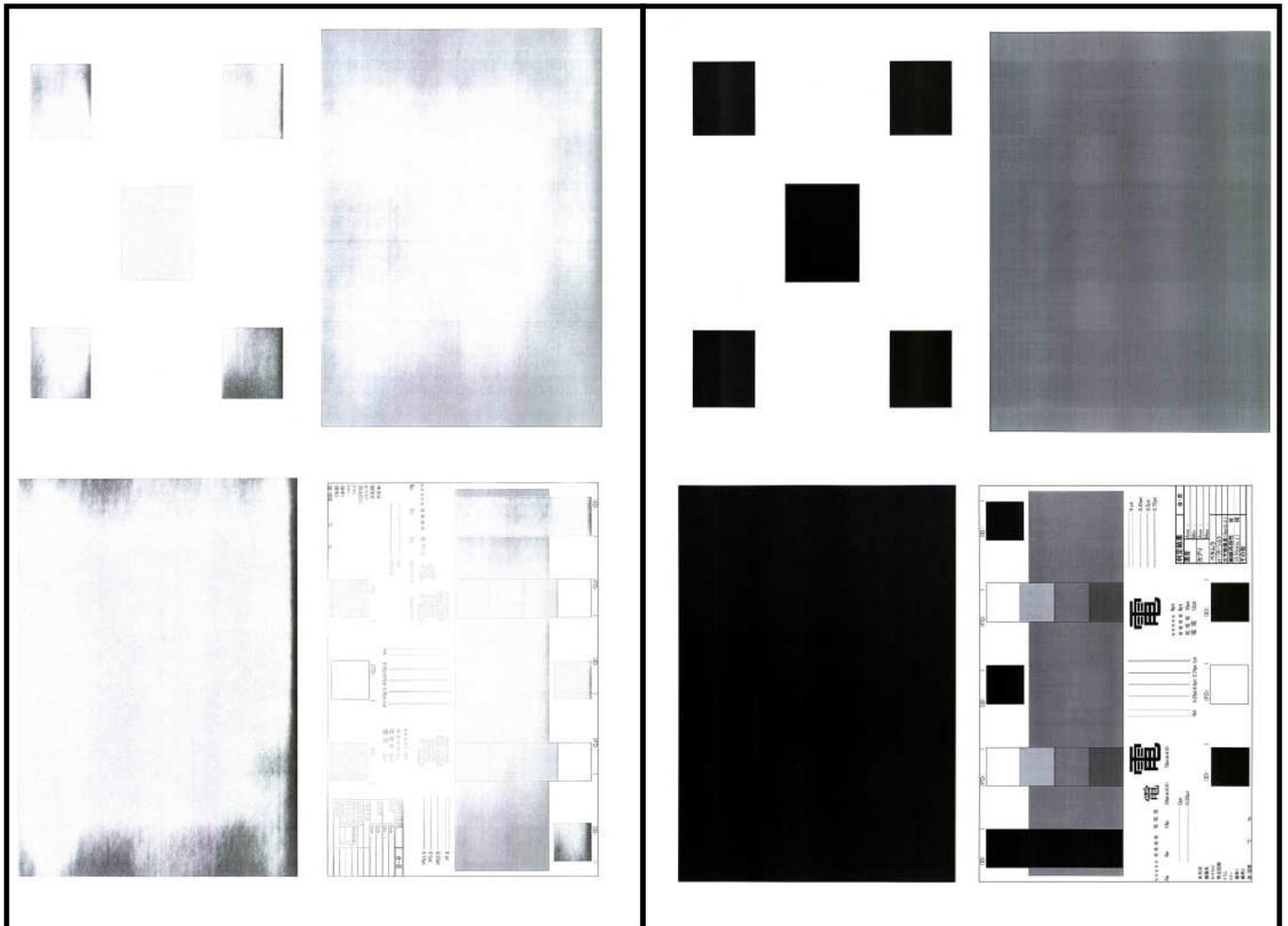


レーザープリンターは静電気の吸着力を利用し、用紙にトナーを付着させています。用紙が湿気を多く含んでいると、静電気の吸着力が十分働かず、トナーが用紙に付着しにくくなり、結果画像濃度低下や印字抜け、または印字カスレが発生する事があります。

下図は同一カートリッジ・プリンターで用紙だけ交換して印刷した印字見本です。

長期間プリンターに保管され、吸湿した用紙

袋から取り出したばかりの用紙



用紙の吸湿による印字カスレの特徴としては、トナー・ドラムの不具合や本体部材の劣化等による印字カスレと異なり**周期性が無い**という点が上げられます。

また、長期間使用していなかったプリンターを使用した場合や、プリンターが高湿状況下に置かれている場合に発生しやすい傾向があります。

上記のような印字カスレが発生した場合、**用紙を新しいものに交換するだけ**で解決する場合がありますので、周期性が無い印字カスレが発生した場合は用紙の変更のお試しをお願いします。